

WX-7000 リビジョンアップデート履歴一覧

WX-7000シリーズのリビジョン更新履歴を次の通りご案内いたします。製品のアップデートをする際は、必ず下記の注意事項をお読みいただき、正しくお取扱いただきますようお願い申し上げます。

⚠ 注意事項

- リビジョン更新履歴一覧(下表)をご参照の上、適切なリビジョンの組み合わせでご使用ください。
(横に並んでいるリビジョンの組み合わせ以外は動作保証対象外です。)
- ※1 UNITの箇所に記載されている上段の数字は、拡張ユニットのファームリビジョンを示し、下段[]内は拡張ユニットFPGAのリビジョンを示します。拡張ユニットFPGAの更新は、弊社での引き取り作業となりますので、あらかじめご了承ください。
- 拡張ユニットを新規購入しチャンネル増設する際には、本体のリビジョンを必ず最新のものに更新してください。
- 拡張ユニットのみを別の本体に接続して使用する際は、下記表を参照のうえ、必ず接続先の本体とリビジョンを合わせてご使用ください。 ※下記表の本体MAIN FIRMをベースに横列の各ユニットリビジョンを確認ください。
■例: 本体MAIN FIRMが1.16の場合、 拡張ユニットのリビジョン1.06[1.12]以外はご使用いただけません。
- ソフトウェアWX Naviの最新版は同梱されておりません。恐れ入りますが、弊社サイトの「ソフトウェアダウンロード」より更新くださいますよう、お願い申し上げます。(別途会員登録が必要です。)
- 入出力ユニット横置き対応は、別途横置き専用接続ケーブル及び横置き専用サイドバーが必要になります。
詳細は弊社営業にお問合せください。
- お客様ご自身でファームウェアアップデートができるのは、本体MAIN FIRM 1.14以降になります。
本体MAIN FIRMが1.11以前の製品をお持ちのお客様は、お手数ですが弊社営業にお問合せください。

ユニット 更新日	本体				拡張ユニット UNIT ※1	オプション IRIG FIRM	ソフトウェア WX Navi	アップデート内容
	MAIN FIRM	MAIN FPGA	SUB FIRM	LCD FIRM				
2013/1/21	1.03	1.01	1.00	1.03	1.01 [1.01]	-	1.01	・初回出荷版
2013/4/1	1.06	1.04	1.02	1.05	1.03 [1.01]	-	1.03.1	・64ch対応 ・SDカードへの「メモ音声」記録対応 ・リモコン対応
2013/4/12	1.08	1.04	1.02	1.06	1.04 [1.01]	-	1.04	・ファイルコピー対応 ・テスト信号出力対応
2013/5/1	1.08	1.04	1.02	1.06	1.04 [1.01]	-	1.05	・WX Navi長時間表示対応
2013/6/10	1.09	1.06	1.02	1.06	1.04 [1.05]	-	1.06	・128ch対応
2013/9/13	1.10	1.09	1.03	1.07	1.05 [1.07]	-	1.08	・同期対応 ・AQ-VU同期対応
2013/10/28	1.11	1.11	1.03	1.08	1.05 [1.09]	1.01	1.09	・IRIGオプション対応 ・96ch対応 ・メモ音声サンプリングクロックズレ修正
2014/2/18	1.14	1.12	1.04	1.10	1.06 [1.12]	1.01	1.12	・データ途切れ無し連続再生対応 ・128ch構成の動作改善
2014/2/24	1.16	1.12	1.04	1.10	1.06 [1.12]	1.01	1.12	・128ch構成時の再生動作修正
2014/4/9	1.18	1.12	1.04	1.10	1.06 [1.12]	1.01	1.13	・連続再生動作修正 ・WX Navi実校正機能追加 ・入出力ユニット横置き対応
2014/8/8	1.19	1.12	1.04	1.10	1.06 [1.12]	1.01	1.13	・メディア残量表示修正 ・同期再生時の表示修正
2014/11/25	1.20	1.12	1.04	1.10	1.07 [1.12]	1.01	1.13	・レベルトリガーの検出ポイントがずれる不具合の修正
2015/9/7	1.21	1.12	1.04	1.10	1.08 [1.12]	1.01	1.13	・同期記録時、ICPモードで記録データが異常になる不具合修正
2015/9/17	1.22	1.14	1.04	1.10	1.08 [1.12]	1.02	1.13	・記録時と再生時でユニット数が異なると、再生データが不正になる不具合の修正 ・IRIG信号の入力レベルによってはIRIG信号を認識できないことがある不具合の修正

2016/3/15	1.26	1.16	1.04	1.10	1.09 [1.12]	1.03	1.13	<ul style="list-style-type: none"> ・同期使用、IRGPSボード有、RDXメディアありの場合に起動不良となる機体がある不具合の修正 ・同期再生時に、再生一時停止すると一瞬全チャンネルにノイズが出力されることがある不具合の修正 ・年と経過日数が入っているIRIG信号を受けると、日付が1日進んでしまう不具合の修正
2016/6/28	1.27	1.16	1.04	1.11	1.09 [1.12]	1.04	1.13	<ul style="list-style-type: none"> ・5Hz更新のGPSモジュールに対応 ・WX本体で表示している記録可能時間が正確ではない問題を修正 ・最後の記録チャンネルの物理量変換係数が正しく反映されない不具合の修正
2017/6/2	1.31	1.16	1.04	1.14	1.11 [1.12]	1.04	1.14	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows10 32bit/64bit対応 ・TandbergData製 2TB RDX対応 ・PC記録中にデータ転送が間に合わなくなった場合に、エラーメッセージを表示するように変更 ・730ZT/731ZTのTEDS情報が読めないことがある不具合の修正 ・連続再生中に再生が停止してしまうことがある不具合の修正 ・記録チャンネル数が異なる同期記録で記録データサイズが不正になることがある不具合の修正 ・記録チャンネル数が異なる同期再生で同期がずれることがある不具合の修正 ・起動時キャリブレーション動作の精度向上 ・フリトリガーありで記録を行い、WX本体で再生およびイベントサーチを行った場合、時刻が正しく表示されない不具合の修正
2017/12/5	1.32	1.16	1.04	1.14	1.11 [1.12]	1.04	1.14	<ul style="list-style-type: none"> ・メモ音声でONIにして記録したデータを再生時、再生一時停止を行うと、以後メモ音声が出力されない不具合の修正
2018/5/15	1.33	1.16	1.04	1.14	1.12 [1.12]	1.04	1.14	<ul style="list-style-type: none"> ・記録チャンネルが32以上の場合、レベルトリガーが正しく動作しないことがある不具合の修正
2019/7/31	1.35	1.16	1.04	1.14	1.12 [1.12]	1.04	1.14	<ul style="list-style-type: none"> ・MAIN FIRM 1.03で長時間記録したデータを連続再生すると本体表示が正しくない不具合の修正
2021/7/5	1.35	1.16	1.04	1.14	1.13 [1.12]	1.04	1.14	<ul style="list-style-type: none"> ・電源関連エラー通知処理不具合修正
2021/9/16	1.37	1.16	1.04	1.14	1.13 [1.12]	1.04	1.14	<ul style="list-style-type: none"> ・同期動作でスレーブ機の物理変換係数が空白になることがある不具合の修正